

2016年 法学部 第1問

1 三角形 ABC は鋭角三角形で、頂点 A, B, C の対辺の長さをそれぞれ a, b, c とするとき、 $a = 2b \sin A$ が成り立っている。

- (1) $\angle B$ の大きさを求めよ。
 (2) $a = 3\sqrt{3}$, $c = 5$ のとき、 b を求めよ。

(1) 正弦定理より

$$\frac{a}{\sin A} = \frac{b}{\sin B}$$

これに、 $a = 2b \sin A$ を代入して、

$$\frac{2b \sin A}{\sin A} = \frac{b}{\sin B}$$

$$\therefore \sin B = \frac{1}{2}$$

 $\triangle ABC$ は鋭角三角形より、 $\angle B < 90^\circ$

$$\therefore \underline{\angle B = 30^\circ}$$

(2) 余弦定理より、

$$\begin{aligned} b^2 &= a^2 + c^2 - 2ac \cos B \\ &= (3\sqrt{3})^2 + 5^2 - 2 \cdot 3\sqrt{3} \cdot 5 \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} \end{aligned}$$

$$= 27 + 25 - 45$$

$$= 7$$

$$\therefore b > 0 \text{ より、} \underline{b = \sqrt{7}}$$